ひろがる自然
つながる文化

足助

Welcome to Asuke!



香嵐渓
Korankei

四季の彩り

香嵐渓は「東海一の紅葉の名所」で約 4000 本のモミジが燃えるように生い茂っている。春にはカタクリの花が咲き、夏には新緑のモミジが広がり、四季折々の景色を楽しむことができる。寛永11年（1634 年）、香積寺11世の三栄和尚が参道にモミジを植えたのが香嵐渓のはじまりである。現在、「香嵐渓百年プロジェクト」を立ち上げ、未来へこの美しい景色を残したいという思いを胸に、モミジ等の生育環境を改善するために活動している。


待月橋と飯盛山の紅葉


香嵐渓はじまりの寺“香積寺”


新緑に映える待月橋


香積寺の青紅葉

ノスタルジックな町並み

町並み
Townscape



江戸時代に尾張·三河·信州を結ぶ伊那街道の重要な中継地として栄えた町並みは、妻入りや平入りの変化に富んだ建物が約 2km に渡って続き、平成 23 年 6 月に「愛知県初の重要伝統的建造物群保存地区」に選定された。この歴史と文化を継承するために 2 月下旬 ~ 3 月上旬の「中馬のおひなさん」、8 月中旬の「たんころりんの夕涼みと竹灯り」、春·夏·秋の「お祭り」等のイベントを企画し、地元住民の方々と共に町おこしに力を注いでいる。

Map



